

小学校3・4年生～

2022年12月 no.84

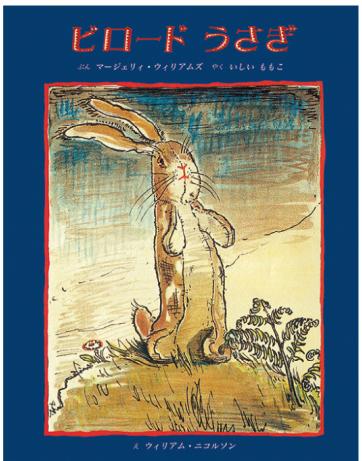
よんでネット* 2022 冬号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

ビロードうさぎ

ぶん マージェリィ・ウイリアムズ やく いいももこ
え ウィリアム・ニコレソン

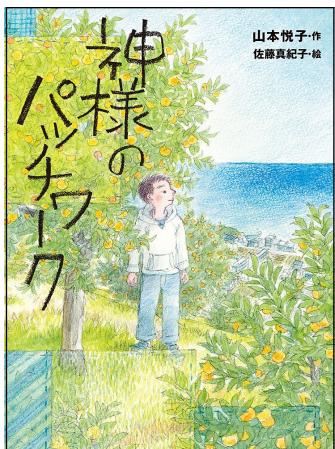
ぼうやがプレゼントにもらひたのは、ビロードでできたおもちゃのうさぎ。うさぎは子ども部屋の木馬に「おもちゃは、これからかわいがってもらえたら“ほんとうのもの”になる」と教えてもらう。ぼうやはビロードうさぎが大好き。ねる時も遊ぶ時もいつもいっしょ。ところがある日、ぼうやが重い病気にかかる。古くなつたビロードうさぎはバイキンの巣だといや焼かれることに…。



童話館出版[933w]

神様のパッチャワーク

山本悦子・作 佐藤真紀子・絵



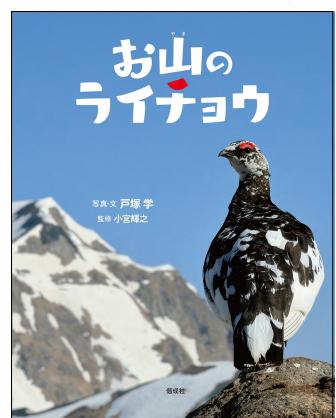
石川 結 小学4年生。おれは生まれてすぐ“特別養子縁組”でみかん農家の養子になつた。姉の杏も同じだ。お母ちゃんは、おれたちがくるのがうれしくて、近所中にふれまわつたら、養子だってみんな知っている。おれは毎日楽しく暮らしている。お父ちゃんは「うちは最高のパッチャワークのような家族だ」といってる。でも、転校してきたあかねは、「結くん、かわいそう」というんだ。

ポプラ社[913y]

お山のライチョウ

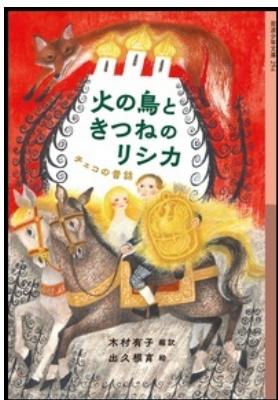
写真・文 戸塚学 監修 小宮輝え

日本では古くから、高い山には神様が住んでいると信じられ、ライチョウは、神様の使い、神の鳥として、大切にされてきた。夏羽、秋羽、冬羽と、年に3回、羽が生えかわる美しい鳥。そのライチョウが今、絶滅の危機にある。今遅れになる前に、なんとしてもライチョウを守りたい。その活動と、愛らしいニホンライチョウの暮らしを紹介する。



偕成社 [48ト]

火の鳥ときつねのリシカ チェコの昔話 木村有子 編訳 出久根育絵



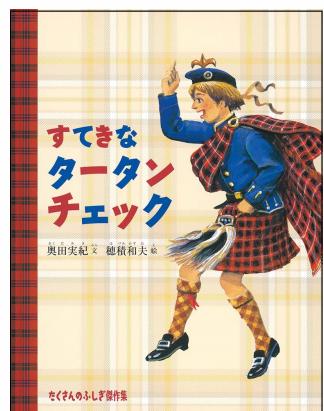
岩波少年文庫[9081]

王さまの庭に、毎日1つだけ金のりんごが実る木がありました。ところが、金のりんごは夜になるとなくなってしまうのです。3人の王子は順番に見張りをしましたが、末の王子が見たのは、金の羽を持つ火の鳥でした。末の王子は火の鳥をさがしに旅に出ました。こまた時に力をかけてくれるのは、赤茶色のきつねリシカでした。チェコの昔話 24話。

すてきなタータンチェック

奥田実紀 文 穂積和夫 絵

たてと横の直線がまじわるもようのこと、タータンチェックといいます。むかしイギリスのスコットランド地方のゆうかんな兵士たちは、タータンチェックの大きな布1まいをスカートみたいに着て戦っていました。今では世界中には広まり、ノートや筆箱や学校の制服のもようになっています。あなたはどんなタータンチェックを持っていますか？



福音館書店 [75才]